

SMB図用紙

図1.6 風速, 吹走距離, 吹続時間から風浪を計算する図





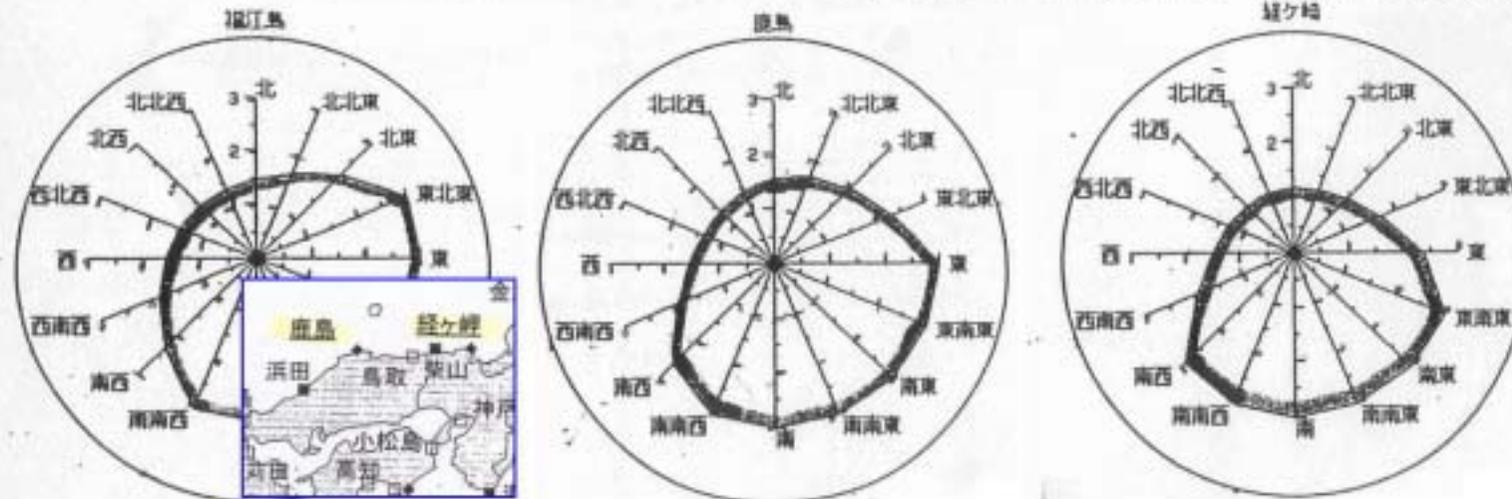
# 沿岸波浪計からの波高推定

## 波高推定表 (C O S 2乗則の場合)

沿岸波浪計の波高値に表の係数を掛けると沖合いの波高が推定できる

注意：この係数は、波がC O S 2乗則で角分散しながら伝播することを仮定している。

なお、係数の値は、大きい場合には意味を持たないので、3.0以上は空欄とした。

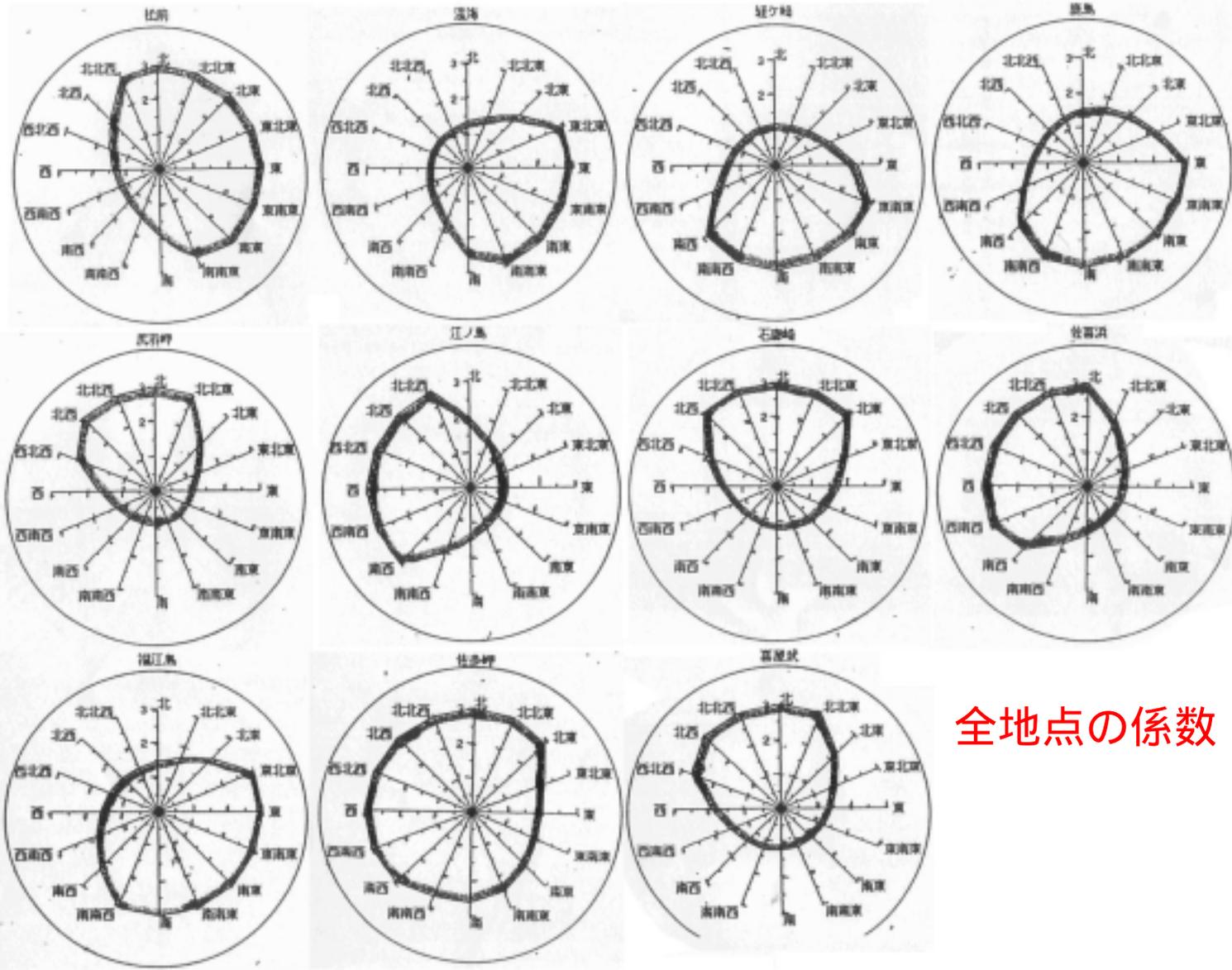


- 陸地側は吹送距離が無く波高が低めに出る
- 場所毎に風向から得た予測係数を掛ける
- 3以上は空欄で数値がない

# 各地点での推定表

波高推定表 (Cos2乗則による)

沿岸波設計の波高値に図の係数を掛けて沖合の波高を予測する。(波がCos2乗則で角分数すると仮定して作成。3以上の意味を持たない。)



全地点の係数